

平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年2月8日

上場会社名 株式会社バンダイ

（コード番号：7967 東証第一部）

（URL <http://www.bandai.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 高須 武男
責任者役職・氏名 社長室ゼネラルマネージャー 川崎 寛

TEL(03)3847-5005

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の計上は法定実効税率を使用して簡便的に計算しております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
固定資産の減損に係る会計基準を早期適用しております。
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
連結(新規)1社(㈱花やしき)

2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1)経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期）純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年3月期第3四半期	192,691 0.2	18,452 25.9	19,183 21.7	9,451 25.5
16年3月期第3四半期	193,092 -	24,893 -	24,511 -	12,690 -
（参考）16年3月期	263,174	27,651	27,221	14,206

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	95.92	95.77
16年3月期第3四半期	129.60	129.31
（参考）16年3月期	142.28	141.95

（注）売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。なお、四半期業績の概況は前連結会計年度より作成しておりますので、平成16年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2)財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	234,538	130,824	55.8	1,327.01
16年3月期第3四半期	229,200	127,859	55.7	1,300.94
（参考）16年3月期	228,075	121,068	53.1	1,227.16

(3)キャッシュ・フロー（連結）の状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	1,432	8,308	841	76,816
16年3月期第3四半期	5,256	7,709	11,163	69,196
（参考）16年3月期	20,032	9,830	10,885	82,193

3. 平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	280,000	27,500	14,200

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 141円 41銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

4. 四半期業績の概況および業績予想に関する定性的情報等

(1) 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益や株式市場の回復に加え、雇用情勢や個人消費も緩やかに改善し、景気は堅調な回復傾向にあります。

このような状況の中でバンダイグループは、前期よりスタートした3ヵ年の「中期経営計画」に基づき、効率重視・利益重視に軸足をおいた「事業のエクспанション」に向け、キャラクター展開を核とした「事業創出戦略」と既存事業をさらに拡大していく「事業拡張戦略」を積極的に推し進め、これまで以上に売上拡大を目指すべく、様々な施策に取り組みました。

しかしながら、当第3四半期までの連結業績は、トイホビー事業において、女兒向け商品や「たまごっち」シリーズなどが好調に推移したものの、アメリカ地域における業績不振のすべてを補うには至りませんでした。また、ゲームソフト事業において、年末商戦で機動戦士ガンダムのソフトが人気となりましたが、その他の大型タイトルが第4四半期に集中しているため、前年同期には及びませんでした。

この結果、売上高につきましては192,691百万円（前年同期比 0.2%減）となりました。利益面につきましては、事業のエクспанションへ向けた先行的なコスト負担等もあり、営業利益は18,452百万円（前年同期比 25.9%減）、経常利益は19,183百万円（前年同期比 21.7%減）、四半期純利益は9,451百万円（前年同期比 25.5%減）となりました。

事業の種類別セグメント実績

（百万円）

	売 上 高			営業利益(損失:)		
	平成17年 3月期	平成16年 3月期	増減額	平成17年 3月期	平成16年 3月期	増減額
	第3四半期累計	第3四半期累計		第3四半期累計	第3四半期累計	
トイホビー事業	109,388 [41,954]	107,968 [40,960]	1,420 [994]	11,460 [6,522]	12,589 [5,759]	1,128 [762]
ライフスタイル事業	14,087 [4,686]	13,747 [4,214]	339 [472]	810 [309]	1,430 [229]	619 [80]
アミューズメント事業	12,761 [3,916]	11,814 [3,795]	946 [121]	708 [256]	770 [290]	62 [33]
ゲームソフト事業	24,544 [9,884]	27,092 [13,304]	2,547 [3,420]	1,205 [120]	4,584 [2,980]	3,379 [3,100]
ビジュアル事業	22,514 [7,553]	23,386 [7,599]	871 [45]	3,146 [1,026]	4,091 [1,225]	945 [199]
ネットワーク事業	7,641 [2,719]	7,686 [2,689]	45 [29]	1,279 [527]	1,477 [340]	198 [186]
その他事業	11,544 [4,053]	9,953 [3,509]	1,591 [544]	828 [362]	710 [370]	117 [7]

[]内の数値は、10月～12月の期間の業績となります。

トイホビー事業につきましては、国内玩具市場の年末商戦が低調に推移した中、当社商材は「ふたりはプリキュア」の女兒向け商品や「たまごっち」シリーズが非常に好調に推移するとともに、「特捜戦隊デカレンジャー」の男児キャラクター玩具が堅調に推移しました。また、「金色（こんじき）の ガッシュベル!!」のカード、自動販売機用商品も好調に推移しました。海外におきましては、「Tamagotchi（タマゴッチ）」シリーズの販売地域を拡大し世界的に人気となるとともに、主力キャラクターである「POWER RANGERS（パワーレンジャー）」シリーズの商品が堅調に推移しました。しかしながら、利益面ではアメリカ地域における業績低迷を補うには至らず、当第3四半期までの業績は増収減益となりました。

ライフスタイル事業につきましては、「それいけ！アンパンマン」、「ふたりはプリキュア」などの子供向けキャラクター衣料に加えて、下期からは新たに「シナモロール」の衣料・生活雑貨や、お風呂で楽しくお絵かきができる「らくがきこども せっけん」が人気となり業績に貢献しました。しかしながら、「びっくらたまご」シリーズの競争力強化や新規商材にかかわるコスト増を補うには至らず、当第3四半期までの業績は増収減益となりました。

アミューズメント事業につきましては、上期に好調であった「コンビニキャッチャー2」やキッズ向けのアミューズメント機器に加えて、人気キャラクターアトラクションが集まる大型アミューズメント施設を開店し、事業拡大に努めました。しかしながら夏季商戦以降の異常気象等の外的要因による市場全体の伸び悩みの影響により、新規店舗出店やアミューズメント機器の開発に伴うコストを吸収できず、当第3四半期までの業績は増収減益となりました。

ゲームソフト事業につきましては、国内におきましては、年末にかけて新型ハードの相次ぐ発売やソフト市場の競争が激化した中、「機動戦士ガンダム ガンダムvs.Z(ゼータ)ガンダム」が人気となりました。しかしながら、第3四半期に複数の大型タイトルを展開した前年同期には及ばず、また、第4四半期に集中して展開する大型タイトルなどにかかわるソフト開発費の増加の影響により低調に推移しました。また海外におきましても、前期に好評を博した「.hack(ドットハック)」シリーズのような大型タイトル不在により低迷しました。この結果、当第3四半期までの業績は減収減益となりました。

ビジュアル事業につきましては、上期に引き続き「攻殻機動隊(こうかくきどうたい)」シリーズなどの映像パッケージソフトが好調に推移しました。また、DVD視聴環境が整備されていることを受け、レンタル店用DVDビデオの売上が大幅に増加しました。しかしながら、国内では前年同期に「機動戦士ガンダムSEED(シード)」シリーズがグループシナジーを発揮したことに加え、海外では今期アメリカ地域において映像パッケージソフトの独自流通化に伴う返品が増加したことにより、当第3四半期までの業績は減収減益となりました。

ネットワーク事業につきましては、減少傾向にあった携帯電話機向けコンテンツの有料会員数が、下期に入り「SIMPLE100シリーズ」、「バンダイコレクション」などのゲームコンテンツの貢献により増加しております。また、アニメーションを中心としたオンデマンド配信サービスも引き続き人気を博しました。しかしながら、待受画面の有料会員数の減少や、高付加価値コンテンツの開発にかかわるコスト増を吸収するには至らず、当第3四半期までの業績は減収減益となりました。

その他事業につきましては、物流事業における事業の効率化などに取り組みました。この結果、当第3四半期までの業績は増収増益となりました。

事業の地域別セグメント実績

(百万円)

	売 上 高			営業利益(損失:)		
	平成17年 3月期 第3四半期累計	平成16年 3月期 第3四半期累計	増減額	平成17年 3月期 第3四半期累計	平成16年 3月期 第3四半期累計	増減額
日本	164,717 [58,803]	161,176 [60,552]	3,541 [1,749]	17,607 [6,566]	19,684 [8,376]	2,077 [1,810]
アメリカ	13,619 [6,562]	19,200 [6,992]	5,581 [430]	2,392 [283]	2,058 [883]	4,450 [599]
ヨーロッパ	13,371 [5,721]	12,579 [5,393]	792 [328]	2,833 [1,430]	2,583 [1,348]	249 [82]
アジア	23,273 [9,910]	20,884 [8,265]	2,389 [1,645]	1,951 [879]	1,691 [710]	260 [169]

[]内の数値は、10月～12月の期間の業績となります。

日本地域におきましては、年末商戦において「ふたりはプリキュア」、「シナモロール」の女兒向け商品や「たまごっち」シリーズが好調に推移するとともに、「特捜戦隊デカレンジャー」の男児キャラクター玩具が堅調に推移しました。また、「金色(こんじき)のガッシュベル!!」のカード、自動販売機用商品も好調に推移しました。しかしながら、ゲームソフトの大型タイトルが第4四半期に集中していることに加え、事業のエクспанションへ向けた先行的なコスト負担等もあり、当第3四半期までの業績は増収減益となりました。

アメリカ地域におきましては、人気定番キャラクターの「POWER RANGERS(パワー レンジャー)」シリーズに加えて、第3四半期以降は「Teen Titans(ティーン・タイタンズ)」の商品や「Tamagotchi Connection(タマゴッチ コネクション)」が売上に貢献しました。しかしながら、厳しい市場環境の中、上期における新規キャラクターの商品展開に伴うコスト増、映像パッケージソフトの独自流通化に伴う返品増加などによる業績不振を補うには至らず、当第3四半期までの業績は減収減益となりました。

ヨーロッパ地域におきましては、「POWER RANGERS(パワー レンジャー)」シリーズの商品が引き続き好調に推移しました。また、前年同期に人気を博した「Bratz(ブラッツ)」はスペイン地域のための展開としたものの、「Strawberry Shortcake(ストロベリー ショートケーキ)」、「Tamagotchi Connexion(タマゴッチ コネクション)」、「Pokémon(ポケモン)」など今期からの新規商材が人気となり、当第3四半期までの業績は増収増益となりました。

アジア地域は、主に香港・タイなどにおける玩具関連の生産会社で構成され、当社及び海外グループ会社向けの製品の供給や、資材調達、生産管理を行っております。販売部門に関しましては、「機動戦士ガンダム」シリーズや「POWER RANGERS(パワー レンジャー)」シリーズの商品を中心に好調に推移しました。また、生産部門に関しましては、生産の更なる効率化に取り組みました。この結果、当第3四半期までの業績は増収増益となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等

当第3四半期末の資産、負債、資本の概況

総資産は、㈱東ハト株式の追加取得により投資有価証券が増加したことや、遊園地「浅草花やしき」の運営事業の承継に伴い無形固定資産が増加したことなどから、6,462百万円の増加となりました。

株主資本は、主に四半期純利益9,451百万円により9,756百万円の増加となりました。

当第3四半期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の19,072百万円が、未払金の減少や法人税等の支払いなどによる影響額を上回り、1,432百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得に7,319百万円使用したことなどから8,308百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入2,500百万円が配当金の支払額1,478百万円を上回ったことなどから、841百万円の収入となりました。

以上の増減額に現金及び現金同等物に係る換算差額などを調整した結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ5,377百万円減少して76,816百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報等

今後の経済情勢は、原油価格の高騰などの不安要素があるものの、企業収益の改善や設備投資の改善など、引き続き緩やかながらも回復基調が続くものと予想されます。

このような状況の中でバンダイグループは、大ヒットとなった前作の続編となる「機動戦士ガンダムSEED DESTINY(シード デスティニー)」や、「スーパー戦隊」・「仮面ライダー」シリーズなどの男児定番キャラクターに加え、「ふたりはプリキュア」シリーズや「シナモロール」などの人気女児キャラクターを中心に積極的に事業展開してまいります。さらに、ゲームソフト事業では、㈱ナムコとのゲームソフト共同開発プロジェクト「PROJECT PEGASUS(プロジェクト ペガサス)」による「機動戦士ガンダム 一年戦争」をはじめ、複数の大型タイトルの発売を予定しております。

海外におきましては、トイホビー事業においては「POWER RANGERS(パワー レンジャー)」シリーズなどの定番キャラクターに加え、「Teen Titans(ティーン・タイタンズ)」などの新規キャラクターを積極的に展開するとともに、ゲームソフト事業では主力タイトルの販売により、事業のエクспанションに取り組んでまいります。

以上により、通期の業績予想につきましては、中間決算発表時(平成16年11月10日)の業績予想数値に変更はございません。

[添付資料]

四半期連結財務諸表等

(1)四半期要約連結貸借対照表

	当 第 3 四 半 期 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)		増 減		前 第 3 四 半 期 (平成15年12月31日現在)	
区 分	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資 産 の 部)								
流 動 資 産								
1.現 金 及 び 預 金	67,443		77,433				64,377	
2.受取手形及び売掛金	53,116		51,287				55,292	
3.た な 卸 資 産	11,691		7,920				12,005	
4.繰 延 税 金 資 産	4,853		5,221				4,871	
5.そ の 他	27,146		21,922				23,021	
6.貸 倒 引 当 金	687		655				683	
流動資産合計	163,563	69.7	163,130	71.5	432	0.3	158,884	69.3
固 定 資 産								
1.有 形 固 定 資 産	41,183	17.6	40,369	17.7	814	2.0	39,432	17.2
(1)建物及び構築物	13,395		14,379				11,321	
(2)土 地	17,724		16,372				16,410	
(3)そ の 他	10,063		9,617				11,699	
2.無 形 固 定 資 産	3,698	1.6	2,247	1.0	1,450	64.5	2,277	1.0
3.投資その他の資産	26,091	11.1	22,328	9.8	3,763	16.9	28,605	12.5
(1)投資有価証券	17,431		14,751				13,502	
(2)繰 延 税 金 資 産	4,746		3,577				3,446	
(3)再評価に係る繰延税金資産	-		-				8,398	
(4)そ の 他	5,116		4,994				4,859	
(5)投資損失引当金	-		-				540	
(6)貸 倒 引 当 金	1,202		994				1,061	
固定資産合計	70,974	30.3	64,945	28.5	6,029	9.3	70,315	30.7
資 産 合 計	234,538	100.0	228,075	100.0	6,462	2.8	229,200	100.0

	当 第 3 四 半 期 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)		増 減		前 第 3 四 半 期 (平成15年12月31日現在)	
区 分	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負 債 の 部)								
流 動 負 債								
1.支払手形及び買掛金	29,313		26,800				29,193	
2.短 期 借 入 金	870		316				364	
3.1年以内償還予定の社債	50		-				-	
4.未 払 金	12,945		20,054				14,186	
5.そ の 他	11,411		14,147				13,719	
流 動 負 債 合 計	54,591	23.3	61,318	26.9	6,727	11.0	57,464	25.1
固 定 負 債								
1.社 債	25,150		25,200				25,200	
2.長 期 借 入 金	1,875		10				13	
3.再評価に係る繰延税金負債	907		813				-	
4.退職給付引当金	619		534				543	
5.役員退職慰労引当金	954		1,416				1,346	
6.そ の 他	1,272		1,042				550	
固 定 負 債 合 計	30,778	13.1	29,018	12.7	1,760	6.1	27,654	12.1
負 債 合 計	85,369	36.4	90,336	39.6	4,967	5.5	85,118	37.2
(少数株主持分)								
少 数 株 主 持 分	18,343	7.8	16,670	7.3	1,673	10.0	16,221	7.1
(資 本 の 部)								
資 本 金	24,426	10.4	24,292	10.6	133	0.5	24,139	10.5
資 本 剰 余 金	23,759	10.1	23,625	10.4	133	0.6	23,472	10.2
利 益 剰 余 金	100,451	42.8	92,523	40.6	7,927	8.6	91,023	39.7
土地再評価差額金	21,163	9.0	21,298	9.3	135	-	12,085	5.3
その他有価証券評価差額金	2,888	1.3	2,600	1.1	288	11.1	1,639	0.7
為替換算調整勘定	635	0.3	511	0.2	1,146	-	167	0.1
自 己 株 式	172	0.1	165	0.1	7	-	161	-
資 本 合 計	130,824	55.8	121,068	53.1	9,756	8.1	127,859	55.7
負債、少数株主持分 及び資本合計	234,538	100.0	228,075	100.0	6,462	2.8	229,200	100.0

(2)四半期要約連結損益計算書

	当 第 3 四 半 期 (自平成16年 4月 1日 至平成16年12月31日)		前 第 3 四 半 期 (自平成15年 4月 1日 至平成15年12月31日)		増 減		前連結会計年度 (自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)	
区 分	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
売 上 高	192,691	100.0	193,092	100.0	401	0.2	263,174	100.0
売 上 原 価	107,935	56.0	105,946	54.9	1,988	1.9	146,916	55.8
売 上 総 利 益	84,755	44.0	87,146	45.1	2,390	2.7	116,258	44.2
販売費及び一般管理費	66,303	34.4	62,252	32.2	4,051	6.5	88,607	33.7
営 業 利 益	18,452	9.6	24,893	12.9	6,441	25.9	27,651	10.5
営 業 外 収 益	1,144	0.6	984	0.5	159	16.2	1,359	0.5
1.受 取 利 息	384		302				386	
2.持分法による投資利益	5		-				-	
3.そ の 他	754		682				973	
営 業 外 費 用	413	0.2	1,366	0.7	953	69.7	1,789	0.7
1.支 払 利 息	135		304				347	
2.持分法による投資損失	-		592				838	
3.そ の 他	278		469				603	
経 常 利 益	19,183	10.0	24,511	12.7	5,328	21.7	27,221	10.3
特 別 利 益	2,697	1.4	1,415	0.7	1,281	90.5	2,028	0.8
1.固定資産売却益	2		24				29	
2.投資有価証券売却益	2,636		1,228				1,867	
3.そ の 他	57		162				130	
特 別 損 失	2,807	1.5	1,013	0.5	1,794	177.0	1,932	0.7
1.固定資産除売却損	287		164				1,005	
2.減 損 損 失	1,528		-				-	
3.固定資産臨時償却費	104		-				-	
4.営 業 権 償 却	392		-				-	
5.投資有価証券売却損	-		12				16	
6.投資有価証券評価損	101		125				691	
7.和 解 金	49		-				-	
8.貸倒引当金繰入額	316		-				-	
9.投資損失引当金繰入額	-		540				-	
10.そ の 他	25		171				218	
税金等調整前四半期 (当 期) 純 利 益	19,072	9.9	24,913	12.9	5,840	23.4	27,318	10.4
法 人 税 等	8,209	4.3	11,391	5.9	3,182	27.9	12,137	4.6
少 数 株 主 利 益	1,412	0.7	831	0.4	580	69.8	974	0.4
四半期(当期)純利益	9,451	4.9	12,690	6.6	3,239	25.5	14,206	5.4

(3)四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書

	当 第 3 四 半 期 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日)	前 第 3 四 半 期 (自 平成15年 4月 1日 至 平成15年12月31日)	前連結会計年度 (自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)
区 分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	19,072	24,913	27,318
減価償却費及び減損損失等	7,182	5,015	7,169
諸引当金の増減額(減少:)	149	507	80
持分法による投資損益(利益:)	5	592	838
固定資産除売却損益(売却益:)	285	139	975
投資有価証券売却損益及び評価損(売却益:)	2,534	1,090	1,159
売上債権の増減額(増加:)	1,386	9,754	5,889
たな卸資産の増減額(増加:)	3,629	3,986	159
仕入債務の増減額(減少:)	2,293	2,054	291
未払金の増減額(減少:)	7,280	2,971	2,895
役員賞与の支払額	313	280	280
その他の	928	635	1,493
小 計	12,606	14,504	30,161
利息及び配当金の受取額	557	513	628
利息の支払額	96	372	414
法人税等の支払額	11,634	9,389	10,342
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,432	5,256	20,032
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額(増加:)	238	812	750
有価証券の増減額(増加:)	4	985	109
有形固定資産の取得による支出	7,319	7,351	11,032
有形固定資産の売却による収入	18	473	483
無形固定資産の取得による支出	2,269	-	-
投資有価証券の取得による支出	2,041	2,474	2,823
投資有価証券の売却による収入	2,346	859	1,918
連結子会社株式の取得による収入(支出:)	38	144	144
連結子会社株式の売却による収入	1,134	1,325	1,325
貸付による支出	772	575	600
貸付金の回収による収入	341	396	436
その他の	48	334	542
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,308	7,709	9,830
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額(純額)(減少:)	67	1,097	1,108
長期借入れによる収入	2,500	-	-
長期借入金の返済による支出	146	117	146
社債の償還による支出	-	10,000	10,000
株式の発行による収入	266	1,011	1,318
少数株主の払込みによる収入	3	1,340	1,354
自己株式の取得による支出	7	12	15
配当金の支払額	1,478	1,957	1,957
少数株主への配当金の支払額	363	330	330
財務活動によるキャッシュ・フロー	841	11,163	10,885
現金及び現金同等物に係る換算差額	628	894	830
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	5,405	14,511	1,513
現金及び現金同等物の期首残高	82,193	83,326	83,326
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	28	506	506
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	125	125
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	76,816	69,196	82,193

(4)セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

	当 第 3 四 半 期 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日)									
	トイホビー 事 業 (百万円)	ライフスタイル 事 業 (百万円)	アミューズメント 事 業 (百万円)	ゲームソフト 事 業 (百万円)	ビジュアル 事 業 (百万円)	ネットワーク 事 業 (百万円)	そ の 他 事 業 (百万円)	計 (百万円)	消 去 又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高										
(1) 外部顧客に対する売上高	108,448	14,042	11,934	24,532	21,815	7,468	4,448	192,691	-	192,691
(2) セグメント間の内部売上高 又 は 振 替 高	940	44	826	12	699	172	7,096	9,791	(9,791)	-
計	109,388	14,087	12,761	24,544	22,514	7,641	11,544	202,482	(9,791)	192,691
営 業 費 用	97,927	13,276	12,053	23,339	19,368	6,361	10,716	183,044	(8,806)	174,238
営 業 利 益	11,460	810	708	1,205	3,146	1,279	828	19,437	(985)	18,452

	前 第 3 四 半 期（自 平成15年 4月 1日 至 平成15年12月31日）									
	トイホビー 事 業 (百万円)	ライフスタイル 事 業 (百万円)	アミューズメント 事 業 (百万円)	ゲームソフト 事 業 (百万円)	ビジュアル 事 業 (百万円)	ネットワーク 事 業 (百万円)	そ の 他 事 業 (百万円)	計 (百万円)	消 去 又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高										
(1) 外部顧客に対する売上高	106,883	13,695	11,165	27,072	22,621	7,559	4,094	193,092	-	193,092
(2) セグメント間の内部売上高 又 は 振 替 高	1,084	51	649	20	765	126	5,858	8,556	(8,556)	-
計	107,968	13,747	11,814	27,092	23,386	7,686	9,953	201,648	(8,556)	193,092
営 業 費 用	95,378	12,317	11,044	22,508	19,295	6,208	9,242	175,995	(7,796)	168,198
営 業 利 益	12,589	1,430	770	4,584	4,091	1,477	710	25,653	(760)	24,893

	前 連 結 会 計 年 度 （ 自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日）									
	トイホビー 事 業 (百万円)	ライフスタイル 事 業 (百万円)	アミューズメント 事 業 (百万円)	ゲームソフト 事 業 (百万円)	ビジュアル 事 業 (百万円)	ネットワーク 事 業 (百万円)	そ の 他 事 業 (百万円)	計 (百万円)	消 去 又 は 全 社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高										
(1) 外部顧客に対する売上高	144,328	18,963	14,635	38,759	30,942	10,061	5,483	263,174	-	263,174
(2) セグメント間の内部売上高 又 は 振 替 高	1,491	95	847	24	916	193	7,842	11,412	(11,412)	-
計	145,820	19,059	15,483	38,784	31,859	10,255	13,325	274,587	(11,412)	263,174
営 業 費 用	134,166	17,008	14,928	32,559	26,317	8,295	12,634	245,910	(10,386)	235,523
営 業 利 益	11,653	2,051	554	6,225	5,541	1,959	691	28,676	(1,025)	27,651

(注)1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主な製品

- (1) トイホビー事業 玩具、玩具菓子、自動販売機用商品、カード、模型等
- (2) ライフスタイル事業 アパレル、生活用品、文具等
- (3) アミューズメント事業 アミューズメント機器、アミューズメント機器向け景品、アミューズメント施設運営等
- (4) ゲームソフト事業 家庭用ゲーム機・携帯ゲーム機向けゲームソフト等
- (5) ビジュアル事業 映像作品、映像ソフト等
- (6) ネットワーク事業 モバイルコンテンツ、オンデマンド映像配信、オンラインゲーム等
- (7) そ の 他 事 業 製品の輸送・保管、リース、不動産管理、印刷等

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、当第3四半期1,429百万円、前第3四半期1,159百万円、前連結会計年度1,571百万円であります。その主なものは当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

〔所在地別セグメント情報〕

	当 第 3 四 半 期 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日)						
	日本 (百万円)	アメリカ (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消 去 又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	160,415	12,905	13,371	5,999	192,691	-	192,691
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,302	714	-	17,274	22,291	(22,291)	-
計	164,717	13,619	13,371	23,273	214,982	(22,291)	192,691
営 業 費 用	147,110	16,011	10,538	21,321	194,981	(20,743)	174,238
営業利益 (損失:)	17,607	2,392	2,833	1,951	20,000	(1,548)	18,452

	前 第 3 四 半 期 (自 平成15年 4月 1日 至 平成15年12月31日)						
	日本 (百万円)	アメリカ (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消 去 又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	157,671	18,698	12,579	4,142	193,092	-	193,092
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,504	502	-	16,741	20,748	(20,748)	-
計	161,176	19,200	12,579	20,884	213,840	(20,748)	193,092
営 業 費 用	141,491	17,142	9,995	19,193	187,822	(19,623)	168,198
営 業 利 益	19,684	2,058	2,583	1,691	26,018	(1,124)	24,893

	前 連 結 会 計 年 度 (自 平成15年4月 1日 至 平成16年3月31日)						
	日本 (百万円)	アメリカ (百万円)	ヨーロッパ (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消 去 又は全社 (百万円)	連 結 (百万円)
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	208,157	26,921	22,271	5,823	263,174	-	263,174
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,048	799	-	22,624	28,472	(28,472)	-
計	213,206	27,721	22,271	28,448	291,647	(28,472)	263,174
営 業 費 用	191,779	26,092	18,145	26,428	262,445	(26,921)	235,523
営 業 利 益	21,426	1,629	4,126	2,019	29,201	(1,550)	27,651

(注)1. 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域

ア メ リ カ アメリカ合衆国・カナダ

ヨーロ ッ パ フランス・イギリス・スペイン

ア ジ ア 香港・タイ・韓国

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、当第3四半期1,429百万円、前第3四半期1,159百万円、前連結会計年度1,571百万円であります。その主なものは当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。